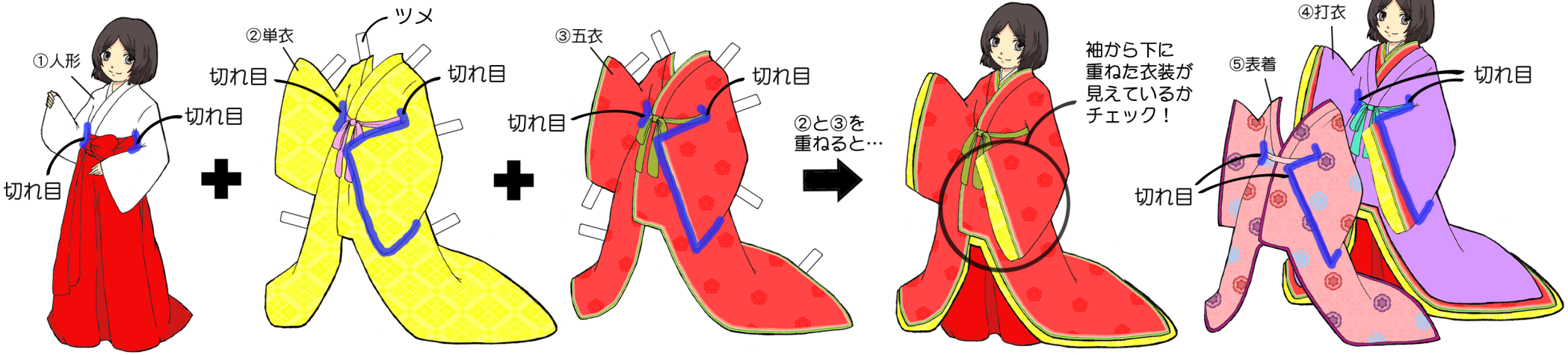
着せ替え人形の遊び方

別紙「十二単の着せ替え人形」を用意し、線に合わせてパーツを切り取りましょう。
＊ハサミやカッターを使うのでケガをしないようご注意ください。小さいお子様は大人の方に手伝ってもらいましょう。
＊遊び方には「十二単の着せ替え人形～赤～」を使用しています。

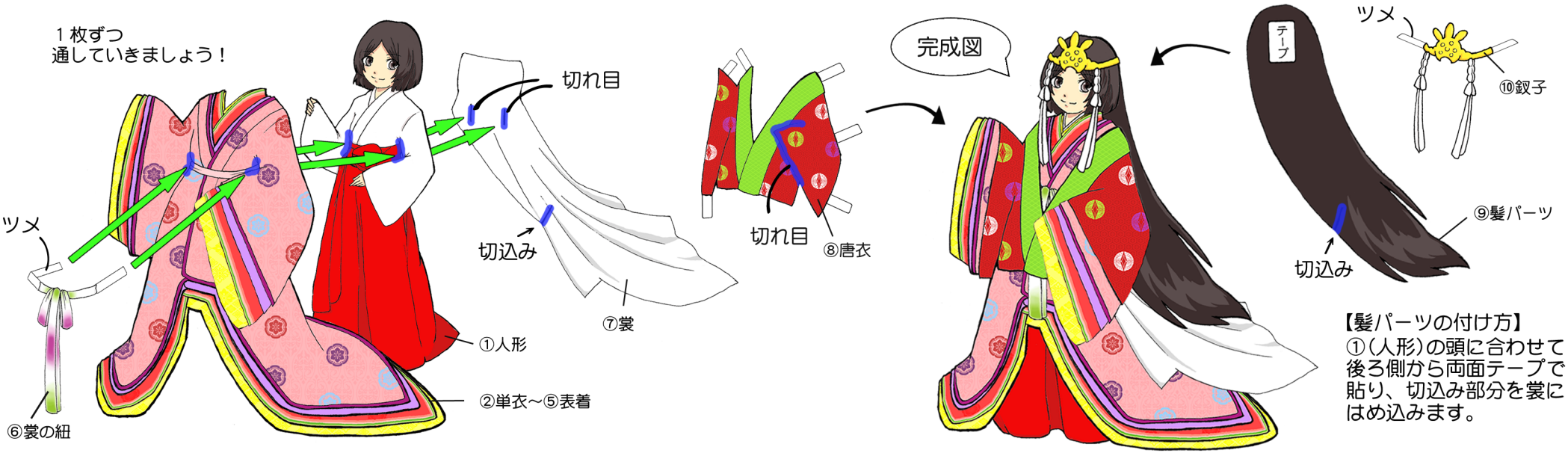


1．①(人形)の脇に
切れ目を入れます。

2．②(単衣(ひとえ))の脇と左袖に切れ目を入れます。
①(人形)の上に②(単衣)を重ねて
ツメ部分を裏側に折り曲げて固定します。

3．③(五衣(いつつぎぬ))も同じように切れ目を入れ、
②(単衣)の上に重ねて
左袖の切れ目から②(単衣)の袖を出します。

4．④(打衣(うちぎぬ))、⑤(表着(うわぎ))も同じように
脇と左袖に切れ目を入れて重ねます。



【髪パーツの付け方】
①(人形)の頭に合わせて
後ろ側から両面テープで
貼り、切込み部分を裳に
はめ込みます。

5．①(人形)～⑤(表着)の脇に⑥(裳(も)の紐)のツメ部分を通し、
⑦(裳)の切れ目まで通したら折り曲げます。
切込み部分を⑤(表着)にはめ込みます。

6．⑧(唐衣(からきぬ))は左袖に切れ目を入れます。
上に重ねて、切れ目から袖を出します。

7．お好みで⑨(髪パーツ)や⑩(釵子(さいし))を
つけて完成です。

いつきのみや歴史体験館